Press Release
報道関係者各位

SBI アートオークション株式会社
2026 年 10 月 30 日

草間彌生《ぶどう》が 1 億円超、奈良美智の希少な木版画 10 点セット登場

名和晃平《PixCell - Kabuto (Yukimura Sanada)》は落札予想価格下限の約 3.7 倍、初登場、森本啓太作品も活発な競り合い



SBI アートオークション株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役：藤山友宏）は、2026 年 10 月 24 日（土）・25 日（日）に「第 84 回 SBI アートオークション｜Modern and Contemporary Art」を、ヒルサイドフォーラムにて開催いたしました。
本セールでは、草間彌生《ぶどう》が 1 億 350 万円（手数料込、以下同じ）で落札されたほか、奈良美智、李禹煥、アンディ・ウォーホルなど国内外の著名作家による作品が取引されました。また、名和晃平の立体作品や森本啓太の絵画作品では、電話、書面、オンライン、会場からの入札が交錯し、落札予想価格を上回る結果が相次ぎました。戦後美術から現代アートまで、複数の作品で活発な競り合いが見られたセールとなりました。

■ 「第 84 回 SBI アートオークション｜Modern and Contemporary Art」実施概要
- 日時：2026 年 10 月 24 日（土）・25 日（日）12:00-
- 会場：ヒルサイドフォーラム

■ 結果概要
- ロット数：415
- 落札率：83.9%
- 落札総額：12 億 1,491 万 7,500 円

■ オークショニアコメント

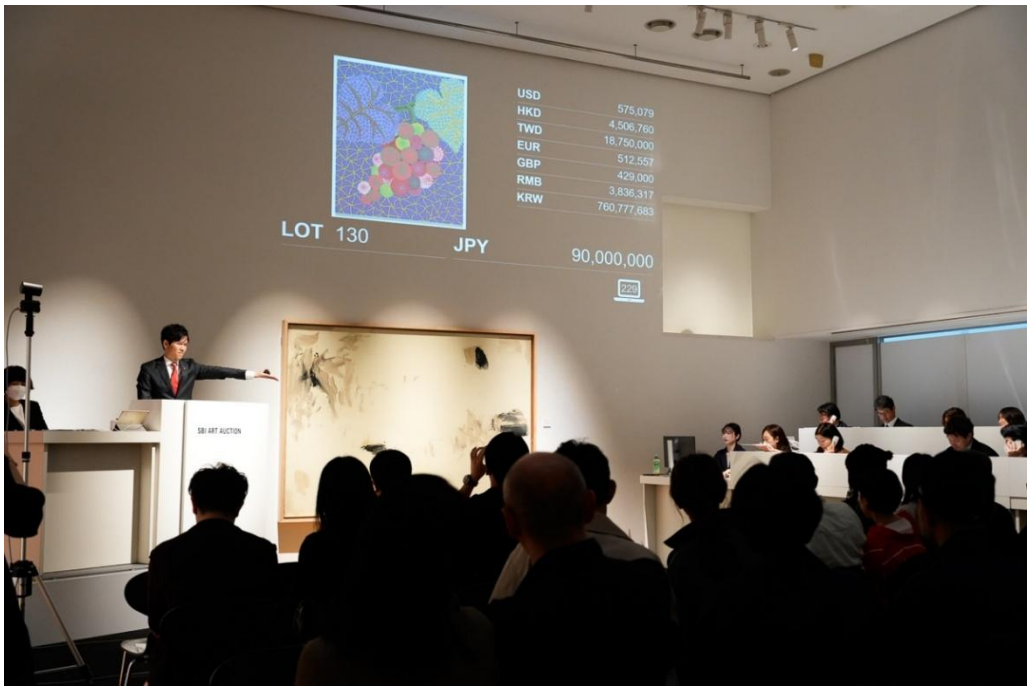
今回のセールでは、草間彌生や奈良美智をはじめとする国内外の著名作家に加え、戦後日本美術から新進気鋭の現代作家まで、幅広い作品をご紹介しました。全体としては作品ごとに入札の強弱が見られたものの、希少性や制作背景、作品そのものの魅力が評価されたものには、国内外から積極的な入札が寄せられました。特に、当社オークション初登場の作家にも高い関心が集まったことが印象に残っています。市場の選別傾向が続くなかでも、コレクターの関心が著名作家にとどまらず、多様な作品へと広がっていることを感じたセールでした。

また、本年最後のオークションにあたり、ベントレー東京ショールームでの一部作品の先行展示や、セール会場での熟成日本酒「双心」のご提供など、異業種とのコラボレーション企画も実施しました。ご協力いただいた関係者の皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。今後も、さまざまな角度からアートやオークションの魅力に触れていただける機会をつくってまいりたいと思います。

問合せ先　SBI アートオークション株式会社　広報担当　岡村・鈴木
〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館
Tel. 03-3527-6692　Fax. 03-3529-0777　Mail. sbiaa_press@sbigroup.co.jp　Web. www.sbiartauction.co.jp

Press Release
報道関係者各位

SBI アートオークション株式会社
2026 年 10 月 30 日



草間彌生《ぶどう》が 1 億 350 万円で落札、海外からの電話入札が競りを牽引

本セールで最高落札額を記録したのは、草間彌生《ぶどう》です。落札予想価格 5,000 万～8,000 万円に対し、1 億 350 万円で落札されました。蛍光色を用いた 8 号サイズの本作は、4,800 万円から競りが始まり、書面入札同士の競り合いによって 5,500 万円に達しました。その後、オンラインや電話からも入札が加わり、書面入札と電話入札が応酬するなか、価格は 6,000 万円を突破。さらに 8,000 万円に達したところで、海外からの複数の電話入札による競り合いへと発展しました。落札予想価格上限を超えても入札は途切れず、最終的には海外からの電話入札者が落しました。

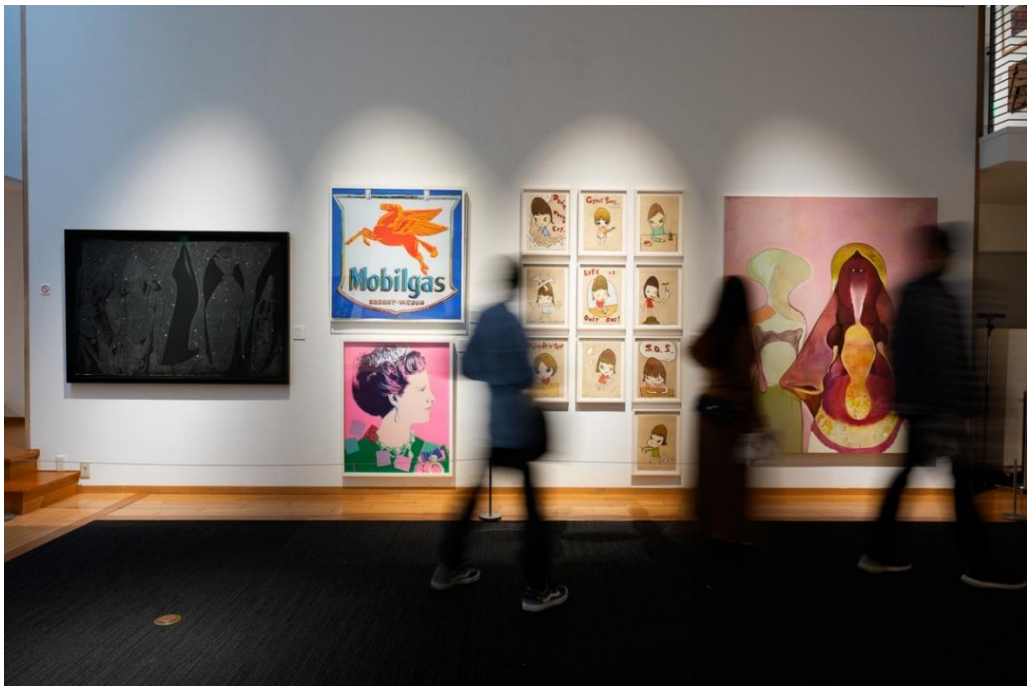
また、草間作品では、横構図の《かぼちゃ》も 6,325 万円で落札されました。国内のプライベートコレクションから出品された本作は、フジテレビギャラリーの来歴を有する作品です。落札予想価格 5,000 万～8,000 万円に対し、4,800 万円からスタート。書面入札に加えて海外からも複数の電話入札が寄せられ、最終的には海外の電話入札者が落札しました。



問合せ先　SBI アートオークション株式会社　広報担当　岡村・鈴木
〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館
Tel. 03-3527-6692　Fax. 03-3529-0777　Mail. sbiaa_press@sbigroup.co.jp　Web. www.sbiartauction.co.jp

Press Release
報道関係者各位

SBI アートオークション株式会社
2026 年 10 月 30 日



奈良美智の木版画 10 点組が落札予想価格上限を超える 8,625 万円で落札
大規模個展での展覧会歴を持つ《Drumming Kid (No. YNF7319)》も登場

奈良美智の作品では、木版画 10 点からなる《Untitled (No. YNF5452 - 5461)》が、8,625 万円で落札されました。落札予想価格 5,000〜8,000 万円に対し、4,800 万円から始まった競りには、書面に加えて複数の電話、オンラインから入札が寄せられ、7,000 万円まで一気に競り進みました。その後も入札は続き、最終的には電話入札者が落札。落札予想価格上限を超える結果となりました。

一方、国内のプライベートコレクションから出品された《Drumming Kid (No. YNF7319)》は、青森県立美術館で開催された「奈良美智: The Beginning Place ここから」（2023-2024）に出品された作品で、今回のオークションでも多くの関心が寄せられた作品の一つです。落札予想価格 2,000 万〜3,000 万円に対し、1,950 万円からスタートすると、書面、電話、会場から入札が入りました。その後、オンラインから新たな入札者が加わり、最終的に 3,335 万円で落札されました。

名和晃平《PixCell - Kabuto》が 2,242 万 5,000 円、落札予想価格下限の約 3.7 倍に

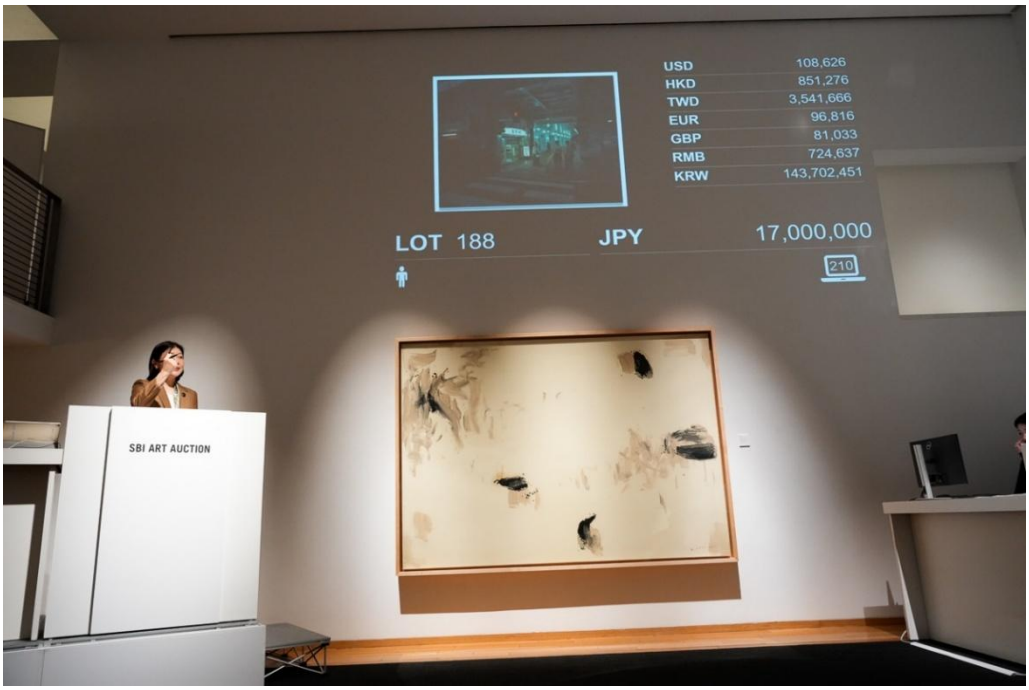
名和晃平の立体作品《PixCell - Kabuto (Yukimura Sanada)》は、落札予想価格 600 万〜1,200 万円に対し、2,242 万 5,000 円で落札され、下限の約 3.7 倍を記録しました。

名和の代表的な「PixCell」シリーズに属し、真田幸村の兜をガラスのビーズで覆った本作には、事前から多くの問い合わせが寄せられました。オークションは落札予想価格下限の 600 万円でオークションから開始。書面とオンラインによる競り合いで早くも 1,000 万円に達すると、会場からも入札が加わりました。オンラインと会場の双方が価格を押し上げ、終盤は電話と会場の競り合いとなりました。落札予想価格上限を大きく超える結果となり、名和作品への注目度を示しました。

問合せ先　SBI アートオークション株式会社　広報担当　岡村・鈴木
〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館
Tel. 03-3527-6692　Fax. 03-3529-0777　Mail. sbiaa_press@sbigroup.co.jp　Web. www.sbiartauction.co.jp

Press Release
報道関係者各位

SBI アートオークション株式会社
2026 年 10 月 30 日



本オークション初出品の森本啓太作品、
約 8 分に及ぶ競り合いの末に落札予想価格下限の約 3.3 倍で落札

本オークションで初出品となった森本啓太の《There's always enough time.》も注目を集めました。落札予想価格 600 万～900 万円に対し、1,955 万円で落札され、下限の約 3.3 倍を記録しました。

本作は上海宝龍美術館で開催された展覧会「Under Current」に出品された作品です。複数の電話入札がつながるなか、570 万円から始まったオークションは、書面同士の競り合いで 730 万円に達しました。その後も書面と複数の電話入札が続き、落札予想価格上限の 900 万円を突破。アメリカからのオンライン入札も加わり、競りはさらなる展開を見せました。1,000 万円を超えても書面からの力強い入札が続き、電話からも新たな入札者が参入。オンラインと電話の間で、慎重ながらも途切れることのない応酬が続きました。約 8 分にわたる競り合いの末、オンライン入札者が 1,955 万円で落札しました。

また、森本の代表的なモチーフの一つである自動販売機を描いた《Violet Dusk》も、落札予想価格 40 万～70 万円に対し 264 万 5,000 円を記録。下限の約 6.6 倍となり、同作家の作品への関心の強さを示しました。



問合せ先　SBI アートオークション株式会社　広報担当　岡村・鈴木
〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館
Tel. 03-3527-6692　Fax. 03-3529-0777　Mail. sbiaa_press@sbigroup.co.jp　Web. www.sbiartauction.co.jp

Press Release
報道関係者各位

SBI アートオークション株式会社
2026 年 10 月 30 日



戦後日本美術への関心も継続、中西夏之や工藤哲巳作品が登場

本オークションでは、戦後日本美術を代表する作家の作品も複数出品されました。なかでも注目を集めたのは、中西夏之の大型キャンヴァス作品《作品 - たとえば波打ち際にて Ⅴ》で、2,070 万円で落札されました。落札予想価格 1,200 万〜1,800 万円に対し、1,150 万円からスタートした本作は、書面とオンラインの競り合いで 1,500 万円に到達。その後は電話入札も加わり、書面との間で競り合いが続いた末に落札されました。

中西作品に続いて注目されたのは、工藤哲巳の代表的な「鳥かご」シリーズの最初期に制作された《郷愁病用、あなたの居間に》です。同シリーズの初期作品が国内市場に登場する機会は限られており、今回の出品は貴重な機会となりました。2026 年初頭には、ロンドンの Hauser & Wirth で個展「Microcosms」が開催されるなど、国際的にも継続して紹介されている工藤。本作は 930 万円から競りが始まり、落札予想価格 950 万〜1,500 万円に対して 1,115 万 5,000 円で落札されました。

問合せ先　SBI アートオークション株式会社　広報担当　岡村・鈴木
〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館
Tel. 03-3527-6692　Fax. 03-3529-0777　Mail. sbiaa_press@sbigroup.co.jp　Web. www.sbiartauction.co.jp

Press Release
報道関係者各位

SBI アートオークション株式会社
2026 年 10 月 30 日



ゲルハルト・リヒター、藤田嗣治など、国内外の著名作家作品も多数登場

本オークションでは、国内外で高い評価を得ている著名作家の作品も複数出品されました。なかでも活発な競り合いを見せたのは、ゲルハルト・リヒターの《Vermalung (Braun)》と藤田嗣治の《少女》でした。

ゲルハルト・リヒターの油彩によるキャンヴァス作品《Vermalung (Braun)》は、同サイズのキャンヴァス 120 枚で構成された大きな画面（ピクチュアル・フィールド）から切り離された作品です。力強い筆致によって絵具が混ざり合い、厚みのある絵肌が残されています。リヒターの代表的な抽象絵画のスタイルが確立する以前の転換期に制作された本作は、670 万円からオークションの幕を開けました。書面入札を中心に、電話やオンラインからも入札が重なり、価格は 1,000 万円に到達。その後も緊張感のある競り合いが続き、最終的に 1,207 万 5,000 円で落札されました。

藤田嗣治の《少女》は、作家の代表的なモチーフである少女を描いた作品です。落札予想価格 200 万～300 万円に対し、195 万円から始まった競りは、開始直後から書面同士の競り合いによって 240 万円に達しました。さらに電話からの参加者も加わり、予想上限の 300 万円を突破。その後も複数の電話、オンライン、会場からの入札が相次ぎ、500 万円台まで競り進みました。その後も入札が重なり、最終的に落札予想価格下限の約 4.4 倍となる 885 万 5,000 円で落札されました。

問合せ先　SBI アートオークション株式会社　広報担当　岡村・鈴木
〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館
Tel. 03-3527-6692　Fax. 03-3529-0777　Mail. sbiaa_press@sbigroup.co.jp　Web. www.sbiartauction.co.jp

Press Release
報道関係者各位

SBI アートオークション株式会社
2026 年 10 月 30 日

今後のイベント詳細



■ 「第 85 回 SBI アートオークション｜Modern and Contemporary Art」（予定）
- 日程：2027 年 1 月 22 日（金）・23 日（土）
- 出品受付締切：2026 年 11 月 16 日（月）作品必着
- 会場：ヒルサイドフォーラム（〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町 18-8 ヒルサイドテラス F 棟 1 階）

■ 「第 86 回 SBI アートオークション｜（タイトル未定）」（予定）
- 日程：2027 年 3 月 13 日（土）
- 出品受付締切：2026 年 12 月 18 日（金）作品必着
- 会場：東京国際フォーラム（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1）

■ SBI アートオークション株式会社
美術品のオークション、売買、売買仲介、ファイナンス、アドバイザリーなど、お客様のニーズに応じ、国内外の幅広いネットワークを活用した多角的な事業を展開しています。各種サービスを通じて、より多くの方に美術品を所有する喜びや大切さ、面白さを伝えていくと同時に、美術品を永く大切に守り、次の代へつなぐお手伝いをしています。

会社名：SBI アートオークション株式会社
代表者：代表取締役　藤山友宏
所在地：東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館
設立：2011 年 4 月 1 日
ホームページ
Instagram

※当社ウェブサイトを装ったなりすましにご注意ください。

問合せ先　SBI アートオークション株式会社　広報担当　岡村・鈴木
〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館
Tel. 03-3527-6692　Fax. 03-3529-0777　Mail. sbiaa_press@sbigroup.co.jp　Web. www.sbiartauction.co.jp